

山形県信用保証協会 SDGs 宣言

令和4年4月1日

山形県信用保証協会は、「わたしたちは、信頼される信用保証を通じて、地域を支える中小企業者の信用力の創造と経営力の向上のために、ともに考え、ともに歩んでまいります。」を基本理念として、県内の地域経済、地域社会の発展に取り組んできました。

当協会のこれまでの、またこれからの取り組みの一つ一つが、SDGs（持続可能な開発目標）の達成につながるものであることから、SDGsの趣旨に賛同し、持続可能な地域社会の実現に向け貢献してまいります。



※「SDGs（エスディージーズ）」とは

「持続可能な開発目標（**Sustainable Development Goals**）」

2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国全会一致で採択された国際目標。

社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年を目指して明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されている。

地域経済発展のための取り組み

【信用保証による金融支援】

✦ 信用保証による中小企業者の資金調達支援

保証協会、金融機関、県、市町村の4者連携により、中小企業者に寄り添った信用保証を行うことで、中小企業者の安定的な資金調達を支援します。

✦ セーフティネット機能としての信用保証

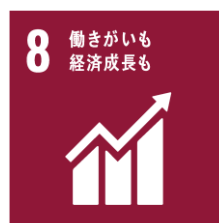
大規模な経済危機や突発的な災害等が発生した際のセーフティネット機能として、中小企業者の経営基盤を支えます。

✦ 社会貢献活動を行う企業に対する資金調達支援

SDGsを含む社会貢献活動を行う企業に対する取組を行う中小企業者に対し、SDGs 応援保証及び特定社債保証制度「貢献」等により資金調達を支援します。

✦ 脱炭素化に取り組む企業に対する資金調達支援

脱炭素に向けた取組を行う企業に対し、脱炭素社会推進資金（県商工業振興資金）等により、資金調達を支援します。



【企業のライフステージに応じたプッシュ型経営支援】

創業期の企業への支援

創業応援チームの新たな創設により、創業前から創業後のフォローアップまで一貫した支援体制を構築し、創業セミナーでの講義、創業計画策定支援等の支援を充実させ、創業期の企業に対して手厚く支援を行います。

成長・発展期の企業への支援

ローカルベンチマークや経営デザインシートの策定により、経営者との対話を通じて、中小企業者の経営課題や将来目標の共有化を支援し、中小企業の成長・発展を支援します。

経営改善支援

事業変容を迫られるなど、経営に課題を抱える中小企業者等に対して、専門家派遣、資金繰り改善支援等を行うことで、経営の安定化を支援します。

事業承継支援

事業承継の一層の促進を図るため、事業承継セミナーの開催や企業の将来に対する相談に応じることで、円滑な事業承継を支援します。

関係機関との連携

やまがた中小企業支援ネットワーク会議の開催等により、各関係機関との連携を深めることで、効果的な経営支援実施に向けた環境整備を行います。またビジネスフェアへの出展支援によりマッチング支援に取り組みます。



地域社会発展のための取り組み

【地域社会への貢献】

✚ 各種協賛等について

地域の催し物や、地元プロスポーツチーム、芸術・文化活動への協賛を行います。

✚ 地域活動への参加等について

マラソンボランティア、「美しいやまがたのうみ」クリーンアップ運動、赤い羽根共同募金活動等をはじめ、各種地域活動へ主体的に参加し、魅力ある地域づくりのお手伝いをします。



【環境活動】

✦ 脱炭素、省エネへの取り組み

LED 照明やハイブリッドカーの使用、クールビズ、ウォームビズ励行により脱炭素・省エネ化に向けた取り組みを進めることにより、環境保全に努めます。

✦ 食料問題への取り組み

フードバンクへの寄付活動、会食等における 3010（さんまるいちまる）運動等により、食品ロスの削減を目指します。

✦ 環境に関する投資や募金活動

グリーンボンド債の購入や緑の募金活動を通じて、持続可能な社会の実現に向けた活動に協力します。

✦ その他エコマネジメントに関する取り組み

コピー用紙、電気、水道、ガソリンなどの使用量を管理、削減することで、地球環境の保全に努めます。



働き方に関する取り組み

【働き方に関する取り組み】

✚ ワーク・ライフ・バランスの実現

「活き活き職場づくりイクボス宣言」等により休暇の取得促進や仕事と育児・介護の両立など、ワーク・ライフ・バランスの推進を図り、全ての職員が健康で安心して働ける職場づくりを行います。

✚ 子育てしやすい環境づくり

子育て目的休暇や男性職員の育児休暇取得推進等、子育てしやすい環境づくりに努めます。また、子育てサポート企業として「くるみん」の取得を目指します。

✚ ジェンダーに配慮した取り組み

結婚後の旧姓使用など、男女ともに働きやすい職場環境の整備に努めます。

✚ 業務の効率化について

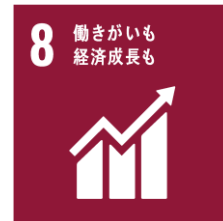
リモート会議の活用や、デジタル化の推進により業務の効率化及びペーパーレス化に努めます。

✚ 資格取得の励行、職員の育成について

中小企業に対してきめ細かい保証業務、経営支援業務を行うため、中小企業診断士を始めとした各種資格取得を励行するほか、各種研修制度や、通信教育制度により、職員個々のスキルアップに努めます。

✚ インターンシップの実施について

インターンシップの実施により、学生が仕事やキャリアについて学ぶ機会を提供します。



【コンプライアンスに関する取り組み】

✚ コンプライアンスの徹底

公的機関として、コンプライアンス態勢を徹底し、また常勤理事会議の開催等により意思決定プロセスの透明化を図ることで、ガバナンスの強化を図ります。

ハラスメントの防止

各種ハラスメント等に関する研修及び、職員に対するアンケートの実施により、ハラスメントの防止に努めます。

